

社会資本総合整備計画 中間評価書

令和07年02月12日

計画の名称	京奈和自転車道とピワイチを基軸とした歴史・文化を体感する自転車周遊による広域観光活性化計画（重点）											
計画の期間	令和03年度～令和07年度（5年間）										重点配分対象の該当	○
交付対象	和歌山県											
計画の目標	滋賀県、京都府、奈良県、和歌山県では、関西広域地方計画の広域連携プロジェクトである「3-3 歴史・文化・おもてなしプロジェクト」を推進するため、4府県の豊富で個性豊かな歴史や伝統等の文化資産を保全又は創出し、観光資源への活用や面としての地域づくり、世界遺産への登録などの各種取組と合わせて、地域資源を活用した多様で世界の人々を魅了する広域サイクリングルートの形成に向けて必要な基盤整備事業を実施することで、自転車による文化観光やロングステイなどのニューツーリズムの創出・普及を図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,510	A	1,510	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R元	中間目標値 R5	最終目標値 R7
1	【滋賀県・京都府・奈良県・和歌山県 共通目標】滋賀県大津・甲賀地域、京都府山城地域、奈良県北西部、和歌山県紀北地域における観光入込客数を6,624万人（R元）から7,617万人（R7）に増加（993万人（15.0%）） 【滋賀県・京都府・奈良県・和歌山県 共通目標】観光入込客数を6,624万人（R元）から7,617万人（R7）に増加（993万人（15.0%）の増加） （観光入込客数の増加割合）=（評価時点の年間観光入込客数 - R元の年間観光入込客数）/（R元の年間観光入込客数）	6624万人	7255万人	7617万人
2	【和歌山県 単独目標】和歌山県紀北地域（和歌山市、岩出市、紀の川市、橋本市、かつらぎ町、九度山町）における観光入込客数を1,393万人（R元）から1,574万人（R7）に増加 【和歌山県 単独目標】和歌山県紀北地域における観光入込客数を1,393万人（R元）から1,574万人（R7）に増加（181万人（13.0%）の増加） （観光入込客数の増加割合）=（評価時点の年間観光入込客数 - R元の年間観光入込客数）/（R元の年間観光入込客数）	1393万人	1514万人	1574万人
3	【和歌山県 単独目標】紀の川自転車道線（道の駅紀の川万葉の里付近）における自転車交通量を81台/日（R元）から92台/日（R7）に増加 【和歌山県 単独目標】紀の川自転車道線における自転車交通量を81台/日（R元）から92台/日（R7）に増加（11台/日（13.0%）の増加） （自転車交通量の増加割合）=（評価時点の休日自転車交通量 - R元の休日自転車交通量）/（R元の休日自転車交通量）	81台/日	88台/日	92台/日

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
全体事業費に占める効果促進事業費（提案事業）割合は、3.3%となる。 その他事項については（参考様式2）整備計画関連事項に記載。												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R03	R04	R05	R06	R07				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
広域連携事業	A11-001	道路	一般	和歌山県	直接	和歌山県	都道府 県道	改築	(一)紀の川自転車道線 (清水～下井阪工区)	自転車道整備 L=2.7km	岩出市、紀の川 市						600	-	-	
	A11-002	道路	一般	和歌山県	直接	和歌山県	都道府 県道	改築	(一)紀の川自転車道線 (桃山町段工区)	自転車道整備 L=2.7km	紀の川市							460	-	-
	A11-003	道路	一般	和歌山県	直接	和歌山県	都道府 県道	改築	(一)貴志川自転車道線 (貴志川町工区)	自転車道整備 L=2.0km	紀の川市							400	-	-
	A11-004	提案	一般	和歌山県	直接	和歌山県	都道府 県道	改築	自転車案内標識整備事業 (全線)	サイン整備 L=60km	岩出市ほか							50	-	-
		市区町村名：岩出市ほかとは、紀の川市、かつらぎ町、九度山町、橋本市																		
												小計						1,510		
												合計						1,510		

中間評価

中間評価の実施体制、実施時期	
中間評価の実施体制	中間評価の実施時期
和歌山県県土整備部にて事業効果の発現状況等を評価	令和7年2月
	公表の方法
	和歌山県ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<p>(一)紀の川自転車道線(清水～下井阪工区)等が一部完成し、県内外から訪れる人がより安全で快適に走行できるようになったことで、拠点施設となっている「道の駅(紀の川万葉の里)」を中心とした観光振興や地域の活性化に資することができた。観光入込客数について、新型コロナウイルス感染症の影響が残っているため、中間目標値の達成には至らなかったが、(一)紀の川自転車道線(桃山町段工区)が一部完成したことにより、施設利用の促進や観光交流の活性化など一定の効果発現があったと推察される。</p> <p>【交付対象事業の効果の発現状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中間目標の達成状況：未達成(観光入込客数R5 中間目標値：1,514万人 実績値：1,258万人 出典：和歌山県HP) (自転車交通量R5 中間目標値：81台/日 実績値：73台/日) ・A11-002(一)紀の川自転車道線(桃山町段工区)：自転車道整備がR3年度一部完成し、拠点施設「和歌山市中央卸売市場総合食品センター(わかやままるしえ)」から「道の駅紀の川万葉の里」間の、走行性及び安全性の向上が図られた。(事業延長L=2.7km 部分供用L=0.5km)
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況(必要に応じて記述)	
特記事項(今後の方針等)	
<p>未完成の要素事業については、計画期間内に完成するよう事業進捗を図り、広域サイクリングルートの形成に向けて必要な基盤整備事業を実施することで、魅力ある拠点施設への周遊を促し、サイクルツーリズムによる観光振興と地域活性化を図る。</p>	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	滋賀県, 京都府, 奈良県, 和歌山県における観光入込客数		
	中間 目標値	7255万人	目標値に対して1,425万人（19.6%）の減少となった。要因としては、新型コロナウイルス感染症の拡大等の影響により人流が抑制されたことが考えられる。他方、基幹事業の一部完成により、施設利用の促進や観光交流の活性化など一定の効果発現があったと推察される。 【滋賀県・京都府・奈良県・和歌山県】R5実績値 5,830万人 【出典】各府県HP
	中間 実績値	5830万人	
2	和歌山県における観光入込客数		
	中間 目標値	1514万人	目標値に対して256万人（16.9%）の減少となった。要因としては、新型コロナウイルス感染症の拡大等の影響により人流が抑制されたことが考えられる。他方、基幹事業の一部完成により、施設利用の促進や観光交流の活性化など一定の効果発現があったと推察される。 【和歌山県】R5実績値 1,258万人 【出典】和歌山県HP
	中間 実績値	1258万人	
3	紀の川自転車道線における自転車交通量		
	中間 目標値	88台 / 日	目標値に対して15台（17.0%）の減少となった。要因としては、新型コロナウイルス感染症の拡大等の影響により人流が抑制されたことが考えられる。他方、基幹事業の一部完成により、施設利用の促進や観光交流の活性化など一定の効果発現があったと推察される。 【和歌山県】R5実績値73台（現地調査）
	中間 実績値	73台 / 日	